

# 防災かわら版

第12号 平成26年9月

発行 つくし野1・2丁目自治会  
自主防災隊

## AED あなたも使うことができる 救命器具

7月12日 つくし野コミュニティセンターで東京消防庁（町田南消防署）の隊員から「AEDを使った応急手当のやりかた」について指導・訓練が行われました。防災隊とサポーターが参加、命の尊さと応急手当を学びました。



\*AED（エーイーディー）は心臓に電気ショックを与えて元の正しいリズムに戻すための器械です。

備えあれば憂いなし

同時に119番通報（救急車）



つくし野駅前  
の設置場所は  
こちらです

つくし野駅



つくし野駅前交番



つくし野コミュニティセンター



横浜銀行



東急ストア



秋の防災訓練(予告)  
11月16日(日)午前中  
つくし野4自治会 同日実施(調整中)  
(1・2丁目、2丁目、3丁目、4丁目)

「町田市総合防災訓練」に  
行ってきました。 H.S.

8月31日 9時30分から12時 芹が谷公園  
市、消防署、警察署、自衛隊、東京ガス、  
医師会など約20団体の「公助」の現状を  
つぶさに見てきました。(火事、家屋倒壊、  
自動車事故、道路寸断の震災演習)  
また、三角巾の使い方、炊き出しご飯、通  
信、AED操作など「共助」の参考になる体  
験が出来、家具の転倒防止、備蓄食料、  
ガスの元栓操作など「自助」の情報も沢山  
展示されていました。  
防災のことを考えられたのに加え、カレー  
ライスやカキ氷が食べられ、いろいろお土  
産(三角巾、LEDミニ電灯、軍手、炊き出  
しご飯、ボールペン、マーカーペン、メモ  
帳など)もあって、すごく収穫の多い半日  
でした。  
あなたも来年は行くといいですよ。



\*ことばの説明\*

### 「トリアージ」

災害などで多数の負傷者が出たときに、  
緊急の手当てを加えれば生命が助かる見  
込みのある負傷者よりも、生命にはまったく  
危険のない負傷者を先に治療したり、医  
療機関に搬送(はんそう)したりすれば、助  
かる命も助からないという事態がおこります。  
このようなことがおこらないように、治療や  
搬送の優先順位をつけて、負傷者を分類  
することをトリアージといいます。

